



## 協和地区の被害状況

- 6 海溝で発生した土砂崩れは国道220号を埋め尽くす（写真は桜島方向からの撮影した国道上の写真）
- 7 中俣では全壊被害が発生
- 8 中俣山手側の崩れを調査



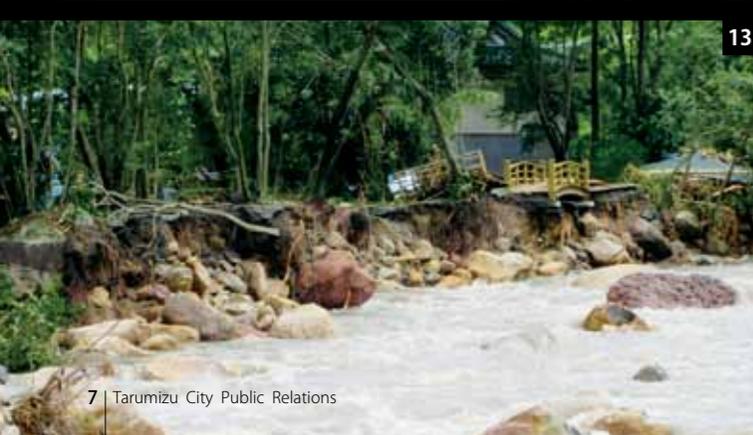
## 牛根地区の被害状況

- 1 牛根境での土砂除去の様子
- 2 深港橋の橋桁下には上流からの土砂と流木が堆積した
- 3 国道220号に架かる磯脇橋が流され国道が分断。現在仮橋設置が進められている
- 4 二川で発生した土砂崩れ
- 5 土砂崩れにより土砂が流入した牛根漁協の敷地



## 水之上地区の被害状況

- 9 上之宮での土砂除去の様子
- 10 上馬込で床上浸水
- 11 新光寺に架かる橋に多くの流木が堆積する様子
- 12 井川での床上浸水
- 13 猿ヶ城溪谷では遊歩道が決壊



## 特集 台風16号災害速報

一夜明けた時、目の前にいつもの風景はありませんでした。住み慣れた家に、見慣れた道や橋、丹精込めて育てた農作物など市内全域に災害をもたらした台風16号。今月号では、9月22日（木）時点での災害速報をお届けします。

# 市内全域で大きな爪痕

### 台風16号の概要

台風16号は、東シナ海を大陸に向かい北上し、北東に進路を変えながら、鹿児島県へ接近し、9月20日（火）未明、南大隅町付近に上陸しました。その後、風雨は急激に強くなり、午前1時30分には、市木で15.4ミリ、本城で14.1ミリの1時間雨量を観測しました。同日午前2時頃、垂水市に最接近となり、午前3時には、風雨は落ちついたものの、市内全域で深い爪痕を残していききました。

9月22日（木）時点での被害状況は、14億円以上の被害が報告されています。また家屋被害については、住家被害で全壊1棟、半壊46棟、一部損壊837棟、床上浸水39棟、床下浸水129棟となっています。また非住家は423棟に被害が出ています。これらの数値は、今後調査が進む上で、更に増えることが予想されます。